

第四部 第一類

第七十五回
帝國議會
貴族院

委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案
委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案

委員氏名

委員長	子爵秋月 種英君
副委員長	男爵奥田 剛郎君
	侯爵井上 三郎君
	入江 貫一君
	男爵渡邊 汀君
	黑崎 定三君
	山隈 康君
	岩田 宙造君
	山上 岩二君

昭和十五年二月十二日(月曜日)午前十時
九分開會

○委員長(子爵秋月種英君) 開會致シマス、
委託サレマシタ本案ニ付キマシテ、一應本
會議大員ヨリ御説明アリマシタノデスケ
レドモ、改メテ此ノ際大體ノ理由ノ御説明
ヲ御願ヒ致シマス

○國務大臣(木村尚達君) 本案制定ノ趣旨
ニ付キマシテハ、本會議ノ際ニ其ノ概要ヲ
申述ベタノデアリマスガ、今回ノ事變ニ
際シマシテ、戰鬪其ノ他ノ公務ニ從事スル
者ガ自カラ戸籍ノ届出ヲ爲スコトガ困難デ
アル爲、其ノ届出ノ委託ヲ爲ス事例ガ少ク
ナイノデアリマス、例ヘバ既ニ事實上ノ婚
姻關係ガ成立シテ居リナガラ、其ノ届出ガ
未ダ済ンデ居ラナイ者ガ戰鬪其ノ他ノ公務
ニ從事スルニ當リマシテ、戸籍ノ届出方ヲ

委託シテ置キマシタ處、其ノ届出ノナサレ
ル以前ニ委託者ガ名譽ノ戰死ヲスルニ至ツタ
ト云フヤウナ事例ノアリマスコトハ、既ニ
各位ニ於テ御承知ノ通りト存ジマス、斯カ
ル場合ニ於キマシテ委託者ノ死亡後ト
雖モ、委託ニ基キ有效ニ届出ヲ爲シ得ルモ
ノトスルコトハ本人ノ遺志ニ副フノミナラ
ズ、遺族ノ身分關係其ノ他諸般ノ關係ヲ整
正スルニ必要ナルコトハ申ス迄モアリマセ
ス、當局ニ於キマシテハ從來取扱上斯カル
場合ノ届出ヲ受理スルコトニ致シテ居マシ
タノデアリマスルガ、現行法上其ノ效力ニ
付テハ明文ガナク、疑義ノ起ル餘地ガ全ク
ナイトハ申サレナイノデ、明文ヲ以テ委託
者ノ死亡ノ時ニ遡テ效力ヲ生ズル趣旨ヲ

テ本案ヲ提出シタノデアリマス、以上ノ外
詳細ノ點ニ付キマシテハ必要ニ應ジマシテ
政府委員カラ十分ニ御説明ヲ致サセルコト
ニ致シマス、何卒十分御審査ノ上、此ノ法
案ノ通過ニ御盡力アラムコトヲ切望スル次
第デアリマス

○委員長(子爵秋月種英君) 御質問ガゴザ
イマシタラ願ヒマス

○男爵奥田剛郎君 伺ヒマスガ、參考書類
ニ昭和十二年十二月カラ十四年九月迄ノ間
ニ婚姻ノ届出三百三十一件、出生ノ届出二
百五十九件、養子縁組百八十七件、認知(胎
兒認知ヲ含ム)百八件、是ガ出征軍人、軍
屬ノ委託ニ依ッテ本人死亡後ニ届出ラレタ
事件ノ數ニナッテ居リマス、ソレカラ出生
三百二十八件、婚姻百十三件、養子縁組六
十一件、認知(胎兒認知ヲ含ム)二十五件、
是ガ届出書ヲ發送後、受理前ニ死亡シタル
事件總數ニナッテ居リマスガ、是ハドウ云フ
風ニ扱ハレテアリマスルモノデスカ

○政府委員(坂野千里君) 是ハ大體一體受
理サレテ居ルノデアリマス

○男爵奥田剛郎君 大體受理サレテアルト
云フコトデアリマスガ、ソレハドウ云フ根
據デゴザイマセウカ

○政府委員(坂野千里君) 是ハ議論ガアル
譯デゴザイマスガ、司法省民事局長ノ訓令
ヲ出シマシテ、大體ハ受理出來ル、斯ウ
云フ訓令ヲ出シテ受理シテ居ルノデアリマ
ス、處ガ其ノ受理シタモノニ付テ效力ノ問
題ガ、果シテ有效デアルカドウカト云フ問

テ本委員會議事速記録第一號 昭和十五年二月十二日 貴族院

題ガ出テ參リマスノデ、本法ノ制定ヲシナ
ケレバナラスト云フ理由ニナッテ居リマス
○男爵奥田剛郎君 其ノ訓令ノ根據ヲチ
ヨット御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(坂野千里君) 昭和十二年ノ十
二月九日、民事局長ノ訓令ガ出テ居ルノデ
アリマス、其ノ内容ヲ讀ミマセウ
「軍人ノ婚姻届出ニ關スル件、今次事變ニ
際シ出征軍人ノ婚姻届出ニ關シ稟伺ノ向モ
有之候處一出征軍人ガ出征地ヨリ届書ヲ發
送シ其ノ受理前ニ戰死シタル場合(一)出征軍
人ノ委託ニ依リテ届出ヲ爲シタルニ出征軍
人ガ其ノ受理前ニ戰死シタル場合ニ付テハ
夫々別紙當省ノ先例有之右先例ハ之ヲ維持
スベキモノト被存候條貴管下市町村長ニ對
シ周知方可能御取計相成度……」ト出テ居
リマス、ソレニ依ッテ一應受理サレテ居リマ
ス、
○男爵奥田剛郎君 モウ一點伺ヒマス、第
一條ノ「戸籍届出ノ委託」トアリマス其ノ委
託ニハ、矢張り正式ノ委任狀ヲ要シマスデ
セウカ
○政府委員(坂野千里君) 委託ノアツタコ
トハ必要ナンデアリマスガ、必ズシモ委任
狀ハ要シナイト考ヘテ居リマス
○黑崎定三君 只今奥田サンカラノ御質問
ノアリマシタコトニ關聯シマシテ、一ツ御
伺ヒシタイト思ヒマス、ソレハ本法施行前
詰リ今日迄御受付ニナリマシタ其ノ事例ノ
實際デスネ、只今局長ノ御讀ニナリマシタ
民事局長通牒デゴザイマスガ、アレニハ軍

人トナッテ居リマシタガ、軍人以外ノ軍屬ノ者ニハ先例ハゴザイマセヌデスカ、ソレハ御取扱ニナラナイコトニナッテ居リマスカ
○政府委員(坂野千里君) 只今御尋ノ點、軍屬ニ付テモ先例ハアルノデゴザイマス、其ノ後、具體的ノ場合ガ出テ參リマシテ、其ノ伺ニ對シテ答ヘテ、受理サシテ居リマス

○黑崎定三君 本法ニ依リマスト委託又ハ「郵便ニ依ル戸籍ノ届出」トナッテ居リマスガ、此ノ戸籍ノ届出事件ニ付イテ届出義務者ノ籍法ニ謂フ届出義務者以外ノ者ガ其ノ届出ニ付テ承諾又ハ同意ト云フコトヲ要件トサレテ居ル場合ガアリマスカ、ソレモ是デ適用サレルヤウニ解釋シテ宜シイノデゴザイマスカ、サウ解釋シナケレバナラナイ場合ガ起ラウト思ヒマスカ、趣旨ハサウダラウト私ハ思ヒマスカ、如何ナモノデゴザイマセウカ
○政府委員(坂野千里君) 只今デハ同意ハ含マナイ考デ居リマス

○黑崎定三君 サウ致シマスト、例ヘバ此ノ事例デ認知ノ届出ガゴザイマシタリ、或ハ婚姻ノ届出、縁組ノ届出ニ戸主ノ同意、戸主ガ出征シテ居ッテ委託又ハ郵便ニ依ッテ承諾書ヲ提出スルコトヲシテ居ッタ時ニハ、是ハイケマセスカ
○政府委員(坂野千里君) ソレハ要ラナイ積リデ居リマス、代リマシタ戸主ノ承諾書ガ要ルノデアリマス

○黑崎定三君 サウスルト、現在ノ戸主ノ同意、婚姻届出、若シクハ縁組届出ノ效力ガ本法ニ依ッテ死亡ノ時ニ遡ッテ效力ヲ生ジマスカ、其ノ生ズル時ノ戸主ノ同意ハナクトモ、其ノ效力ヲ生ジタ後ノ戸主ノ同意

デ宜シイト云フノデスカ
○政府委員(坂野千里君) サウ云フヤウナ場合ハ起ルカモ知レマセヌガ、殆ド二人ガ戦死スルト云フヤウナ場合ハ考ヘラレナイノデヤナイカト思ッテ居リマス、本人ト承諾者ト兩方ガ戦死シタ場合デナイト今仰シヤツタ事例ガ起ラナイノデヤナイカト思ヒマス、サウ云フヤウナ事例ハナイト考ヘテ居ル譯デアリマス

○黑崎定三君 後ハ想定シタ問題ニナリマスカラ、是ハ事實ハ起ルマイカト思ヒマスカ、併シ私ノ想像シマシタノハ、兄ガ戸主デ弟ガ家族デ居リマシテモ兄モ弟モ出征シタ、兄ノ同意書ト云フモノガ……弟ノ方ハ委託シタ、若シクハ郵便ニ依ッテ婚姻ナリ私生兒認知ノ庶子ノ出生届ヲシタ、兄モ矢張り公務ノ爲ニ承諾ノ意思ヲ表示スルコトガ困難デアルカラ委託シテ置イタ、是デアッテモ宜シイノデヤゴザイマセヌデセウカト思ヒマスカ、サウ云フ場合殆ド稀ダカラ宜シイト云フコトデアレバ……

○政府委員(坂野千里君) 御尋ノヤウナ場合ハ想像出來ルト思ヒマスカ、今迄手許ヲ色々調べタ事例ニハアリマセヌノデ、其ノ場合ハ考ヘズ起案ヲ致シテ居リマス
○黑崎定三君 ソレカラ先例ヲ拜見シマスト、確カ私生兒ノ認知ガゴザイマシタガ、アレモ確カ私記憶ガ若シ誤ッテ居リマスレバ取消シマスカ、認知サレタ被認知者ガ十五歳以上ノ者トカ、或ハ胎内ニアルモノノ認知ト云フ事例デヤゴザイマセヌカ、ソレデハゴザイマセヌデシタカ

○政府委員(坂野千里君) 胎内……胎兒認知モ含メテ居リマス
○黑崎定三君 イヤ、私ノ今御伺シタノハ、過去ニアリマシタ実績デスカ、其ノ認知ト云フノガゴザイマス、アレハソレニハ該當致シマセヌカ

○政府委員(坂野千里君) 胎兒認知モ含メテアリマス
○黑崎定三君 マア過去ノ実績ハ適用ハナイノカモ知レマセヌガ、先程御伺ヒシマシタ軍屬モ適用スルノデアルト斯ウ云フコトニナリマスカラ、是モ餘リ想像ニ過ヅルカモ知レマセヌガ、赤十字ノ看護婦デ服務義務年限内ニ在ルト云フヤウナモノヲ先ヅ想像致シマシテ、是ガ矢張り召集サレテ出征シテ居ル、其ノ承諾ト云フコトハ考ヘラレマス、ソレカラ十五歳以上ノ私生兒認知ヲスルトキニ本人ノ承諾ハ矢張り考ヘラレル、サウ云フノモサウスルト承諾ナクテモ先程ノ戸主ノ同意ト同ジヤウニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(坂野千里君) 只今ノ處同様ニ考ヘテ居リマス
○黑崎定三君 附則デゴザイマスカ、本法施行前ニ届出ノ受理セラレマシタモノニ付テ、而モ其ノ中デ本法ノ第一條ニ該當スル届出事件ニ付テ、本法施行後ニ確認ノ申立ノ道ガ開カレテ居リマスカ、其ノ確認ノ申立ノ結果却下セラレマシタトキハ、届出事件ノ本人ノ本籍地ノ戸籍吏ニ通知スルコトニナッテ居リマス、申立却下シナイデ確認シタトキニハ通知シナクテモ宜シイノデゴザイマスカ

○政府委員(坂野千里君) 是ハ法律ノ方ハ宜イコトニシテ居リマス、ト云フノハ一應受理サレテ居リマスカラ宜イコトニシテ居リマスカ、内部ノ手續デソレハ通知シテ置ク手續ヲ執ラウカトモ考ヘテ居リマス、法律上ハ一應受理サレテ居ルモノダカラ書キマセヌ

○黑崎定三君 ソコデ此ノ附則ノ第一項ノ設ケラレマシタ趣旨ハ、先程大臣ノ御説明ニモアリマシタ通り、今迄受理ハシテ居ルガ、併シ疑義ガアル、斯ウ云フ御話デアリマス、ダカラ本法施行後ニ於テモ確認ノ申立ヲサシテ、サウシテ疑義ノ餘地ヲナカラシムル、斯ウ云フマア效用ガ此ノ附則ノ趣旨デアラウカト私考ヘルノデアリマス、處ガ今ノ御説明ニ依リマスト、確認セラレタト、確認ノ申立ハ其ノ通り確認セラレタ、ガ戸籍ノ原本ヲ見マストマダ形ハ疑義ノ儘デ存シテ居ルト云フコトニナリマス、若シクハ戸籍役場ノ證書類ハ疑義ノ儘デ存シテ居ル、モウ一ツ確認裁判所ノ證明書ヲ貰ッテ來ナケレバソレヲ立證スルコトガ出來ス、斯ウ云フコトニナリサウニ思ハレマスカ、本法施行後ノ問題ニナリマスレバ、一條ノ二項デ證スル書面ヲ添附シナケレバ受理シナイコトニナッテ居ル、デスカラ此ノ書面ハ戸籍役場ニ備付ケテアル筈デアル、若シクハ監督區裁判所ノ方ヘ保存サレテアル筈デアル、附則ノ方ハソレガナイヤウニ思ヒマスカ、ドウ云フコトニナリマセウカ

○政府委員(坂野千里君) 其ノ場合ハ確認ガアリマシタコトノ判決……判決ト云ヒマスカ、是ハ決定ニナリマス、決定ヲ本人ガ受理シテ持ッテ居リマスカラ、ソレヲ戸籍吏ノ方ニデゴザイマスカ、出シマシテ、サウシテ其ノ書類ヲ附屬書類トシテ殘シテ置ク、斯ウ云フ手續ニ致シタ宜イデヤナイカト考ヘテ居リマス、是ハ訓令デ出サウカト思ッテ居リマス
○黑崎定三君 今度ハ本文ニ歸リマシテ此

ノ委託ニ依ル届出ト、ソレカラ郵送シタ届出トノ關係デアリマスガ、第四條ニ「届出人ノ生存中」ト云フノガアリマスガ、委託ヲ受ケタ人間ガ郵送シタ場合モ是ハ矢張り適用アルコトト考ヘラレマスガ、マアサウ云フ場合ヲ想像致シマスルカ

○政府委員(坂野千里君) 委託ヲ受ケタ場合ハ入レナイ積リデアリマス、是ハ届出本人ダケヲ入レテ居ル考デアリマス

○黒崎定三君 アア、サウデスカ、分リマシタ

○男爵奥田剛郎君 今ノ委託ヲ受ケタモノノ郵送ハ入ラナイト云フコトデアリマセウカ、相當起ルノデヤナイデセウカ

○政府委員(坂野千里君) 起リ得ルカモ知レスト思ヒマスガ、是ハ非常ニ例外的ナ考デ、非常ニ内輪ニ書キマシタ、成ルタケ實例ガアリマシタノヲ押ヘマシテ、ソレダケノ規定ダケヲ置カウ、斯ウ云フ建前カラ出来テ居リマス

○岩田宙造君 奥田サン、宜シウゴザイマスガ、先刻黒崎サンカラ御尋ニナリマシタ届出ニ對スル同意ノ意思表示ニ關スル點デスネ、是ハ此ノ法案ハ届出義務者ノ爲ス届出ダケヲ目的ニシテ居ルモノデアツテ、同意者ノ爲ス意思表示ハ直接ニハ此ノ法案ハ目的トシテ居ルモノデナイト云フ、サウ云フ意味ニ付テノ御説明デアツタヤウニ思ヒマス、ソレデ私モサウダラウト思フノデアリマスガ、從ツテ同意ト云フコトガ届出ノ或要件ニナツテ居ル場合ニ、其ノ同意ガアルカナイカト云フコトハ、其ノ届出ノ效力ヲ極メル上ニ於テハ關係ヲ持ツコトニナリマスルケレドモ、其ノ同意ノ意思表示自

體ニ付テ此ノ法案ノ適用ガアルト云フヤウナ場合ハ、ナイコトニナルト解シテ宜イ譯デアリマスガ

○政府委員(坂野千里君) サウ云フ積リデ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマス、此ノ法律ニ依ツテ届出ガ受理サレタ場合ニ、先刻黒崎サンノ御尋ニナリマシタヤウニ、同意者ガ同意ラシテ居ナカッタト云フヤウナ場合ハ、其ノ用意ガ要件ニナツテ居ル届出デアルナラバ、假令此ノ規定ノ適用ガアルトシテモ、モウ其ノ届出ハ其ノ點デ效力ヲ生ズルコトガ出来ナクナルノデアツテ、後ノ同意權利者ノヤウナ者ガ出テ見タ處ガ、後カラソレヲ追及スルコトハ出来ナイコトニナルノデアリマス

○政府委員(坂野千里君) 大體御意見ノ通りデアリマス

○岩田宙造君 ソレデハ了解致シマシタ、ソレカラモウ一ツ、是ハ文字デアリマスケレドモ、此ノ受理、届出ノ受理ト云フコトガ使ツテアリマス、受理ト云フノハ唯形式上受取ツタト云フダケトハ少シ違ツテ、法律上正當ナモノト認メテ效力ヲ生ゼシムル意味デ受取ツタト云フ意味ニ使ツテアルヤウニ思フノデアリマスガ、サウ致シマス、此ノ附則ノ方デ書イテアリマスル例ヘバ郵便デ郵送シタ場合ニ之ヲ受理シタト云フヤウナコトハ、唯戸籍吏ガ知ラナイ内ニ郵便ガ届イテ居ッタト云フダケデハイケナイコトニナルノデアリマセウカ、サウ云フ場合ハ戸籍吏ハ知ラナカッタケレドモ、届イテ居ッタト云フヤウナ場合ニハ、モウ既ニ此ノ受理セラレタト云フ場合ニ入ルモノト見ルコトガ出来ルノデアリマセウカ、如何デアリマ

スカ

○政府委員(坂野千里君) 戸籍吏ガ知ラナカッタ場合ハ入ラナイト考ヘテ居リマス、矢張り一應届出ノ效力アリトシテ受取ツタ場合ノミダト考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 サウスルト例ヘバ受付ノ判ガ押サレテ、戸籍吏ガ一應見テモマダ是ハ受理スベキモノカドウカ、決定シテ居ナカッタヤウナ場合ハ、此ノ受理セラレタ場合ニハ入ラスコトニナリマスガ

○政府委員(坂野千里君) 場合ニ依リマスガ、色々認定ガ出来ルトハ思ヒマスガ、今御尋ノコトヲ端的ニダケ見マス、大體其ノ場合ハ受理シタモノト考ヘテ宜イノデヤナイカト考ヘマス、今ノ御尋ノ場合ハ大體受理デヤナイカト思ヒマスガ、全然戸籍吏ガ来タコトヲ知ラズニ居リマシタ場合ニハ受理ニナラヌモノデアルト、斯ウ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 只今ノ御説明デハアリマスガ、私ハ其ノ附則ノ方ニゴザイマス受理ト云フノハ附則ノ第二項モ末項モ、兎ニ角届出ガソコニ届イタ、或ハ提出ヲサレタ、提出ノ場合ニハ提出ヲサレタ、ソレカラ郵送ノ場合ニハ郵便物ガ届イタ、斯ウ解シテ宜イノデハナイカト思フノデスガ如何デセウカ、何モ戸籍吏ノ方ガ主觀的ニ是ハ受理スベキモノダト云フ積リデ受取ツタト云フ所迄行カナクトモ、既ニ郵便物ガ届イテ居ルト言ヘバ客觀的ナ事實ダケデ宜イノデアツテ、ダカラ嚴格ニ言ヘバ四條迄ノ本文ノ方ノ意味ノ受理ト云フコトト同ジ文字ヲ使ツタノガ、ヤカマシク言ヘバ少シ正確ヲ缺イテ居ルノデアリマスネ、唯ソコニヤカマシク言フ必要ガナイカラ使ツテアリマスケレドモ、附則ノ

方ノ受理ト云フノハ、其ノ死亡前ニ……イヤ死亡前デアリマセヌガ、モウ事實本法施行前ニサウ云フモノガ客觀的ニ出テ居ル、サウ云フモノヲ皆生カシテヤラウト云フ趣旨デアリマスカラ、例ヘバ戸籍吏ニ依ツテハサウ云フモノハ無効ダ、無効ト思フカラ届イテハ居ルケレドモ、自分ハマダ受理スル意思ハナカッタト云フテモ、マダ現實却下シテ居ナイ以上ハ假ニ戸籍吏ガサウ云フ意見ヲ持ツテ居タ場合デモ矢張り附則ニ依ツテハ助ケテヤル、助ケテヤルト云フ意味デアツテ、戸籍吏ガ是ハ受理スベキモノダト思ツテ受理シタ場合ダケヲ助ケルト云フ意味デハナイノデハナイデセウカ

○政府委員(坂野千里君) 御答ヘ致シマス、今御尋ノヤウナ戸籍吏ガ異議ヲ持ツテ居リマシテ、到達シテ受理シテ居ラナイ場合ハ本法ニ入リマシテ本法ノ適用ヲ受ケルト考ヘマス、此ノ場合ハ本法デ受理スト云フコトニナルノデハナイカト考ヘマス

○岩田宙造君 サウ致シマス、郵便物ガ本法施行前ニ届イテ居ル、本法施行前ニ届イテ居ルト云フコトハ、或一ツノ場合ガアツテ同ジデアアルケレドモ、一ツノ場合ハ戸籍吏ガ是ハ受理スルト云フ積リデ受取ツテ居ル、一ツノ場合ハ、戸籍吏ガ是ハ一體受理スベキモノデアラウカドウカト云フコトヲマダ協議中デ受取ツテ居ッタト云フ場合ニ依ツテハ、附則デ行ク場合ト、本則デ行ク場合トガアルト、斯ウ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(坂野千里君) サウ思ツテ居リマス

○岩田宙造君 ソレハソレデモ構ヒマセヌガ、サウ仰シヤツテモ、此ノ施行前ニ兎ニ

角届イテ居ルモノハ附則デ助ケテ行クト云
フ方ガ分リ易イノデハナイカト思フノデス
ガ……

○委員長(子爵秋月種英君) チョット速記
ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(子爵秋月種英君) 速記ヲ始メ
テ……

○岩田宙造君 私ハ宜シウゴザイマス

○委員長(子爵秋月種英君) 別ニ御質問ゴ
ザイマセヌカ……御質問ゴザイマセヌデシ
タラ今日ハ此ノ程度デ散會致シマシテ、此
ノ次ハ本會議ノアリマス日ノ午後一時三十
分ニ一ツ御集リヲ願ヒタイト思ヒマス、今
日ハ是デ散會致シマス

午前十時四十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵秋月 種英君

副委員長 男爵奥田 剛郎君

委員

候爵井上 三郎君

入江 貫一君

男爵渡邊 汀君

黒崎 定三君

岩田 宙造君

山上 岩二君

國務大臣

司法大臣 木村 尙達君

政府委員

司法政務次官 星島 二郎君

司法參與官 子爵高木 正得君

司法省民事局長 坂野 千里君

昭和十五年二月十二日印刷

昭和十五年二月十三日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局